

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

文学研究科 臨床人間学専攻 教育学専修 (博士前期課程)

科目：論文・専門科目(辞書使用=不可)

[解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

以下の[1]と[2]の問題に解答しなさい。

解答用紙は、[1]と[2]に各1枚を使用し、必ず問題番号を明記すること。

[1] 次の文章を読んで、あなたが受け止めたこと、問題だと考えることを書きなさい。

この問題は、著作権の関係で掲載できません。

「NHK みんなでプラス 性暴力を考える 44歳になった今訴える 教員からの性暴力」(2021年1月15日)サイトより 2025年1月21日閲覧
太字は原文

[2] 次の(1)～(4)の問題のうち、志望する専門領域(希望指導教員の所属領域)の問題1問を選択し、選択した問題番号を明記のうえ解答しなさい。志望する専門領域以外の問題を解答した場合、また2問とも解答した場合は、全解答を無効とします。

- (1)【教育学領域】 文部科学省は2024年12月26日に「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン(Ver. 2.0)」を公表した。同ガイドラインでは、「学校現場における人間中心の利活用」・「生成AIの存在を踏まえた情報活用能力の育成強化」という「基本的な考え方」とともに、「学校現場において押さえておくべきポイント」、「教育委員会等が押さえておくべきポイント」が示された。これらの概要を説明するとともに、ガイドラインの課題と限界について論じなさい。

- (2)【社会教育学領域】 以下の文は、1985年のユネスコ国際成人教育会議で採択された「学習権宣言」の冒頭の部分である。ここで言わんとしている意味について説明しなさい。

「学習権とは、

(中略)

想像し、創造する権利であり、

自分自身の世界を読み取り、歴史をつづる権利であり、

あらゆる教育の手だてを得る権利であり、

個人的・集団的力量を発達させる権利である。」

M臨35-2

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

文学研究科 臨床人間学専攻 教育学専修 (博士前期課程)

科目：論文・専門科目 (辞書使用＝不可)

〔解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

(3) 【博物館学領域】 博物館/ミュージアムにおけるこれからの活動のあり方について、「包摂 (inclusion)」と「多様性 (diversity)」の2つの観点から、その理念とともに具体的に論じなさい。

(4) 【図書館情報学領域】 ①と②の問題に答えなさい。

① 公共図書館が果たす社会的役割を、特に社会的包摂 (ソーシャル・インクルージョン) の視点から述べなさい。

② 下記のア～オの用語の中から2つを選択し、それぞれ200字程度で説明しなさい。選択した用語のカナを明記のうえ、解答すること。

ア. OPAC (Online Public Access Catalog)

イ. ネットワーク情報資源

ウ. レファレンスサービス

エ. カレントアウェアネスサービス

オ. 情報専門職